



【R-CHOP療法について】

(リツキシマブ+エンドキサン+ドキシソルビシン+オンコビン+プレドニン)



ID:

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール(副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
フェキソフェナジン錠 アセトアミノフェン錠	アレルギー予防	1日1回 内服																						
ソル・コーテフ注		30分																						
リツキシマブ注	分子標的薬	約3時間～																						
パロノセトロン注 プレドニン注	吐き気止め 副腎皮質ステロイド	30分																						
ドキシソルビシン注	抗がん剤	1時間																						
オンコビン注	抗がん剤	1分																						
エンドキサン注	抗がん剤	3時間																						
プレドニン錠	副腎皮質ステロイド	内服																						



この週は
お休みです。



この週は
お休みです。

尿が赤くなることがあります。

胃を荒らすことがありますので胃薬も一緒に飲みます。
免疫が低下しますので、手洗い・うがいを心がけましょう。

朝錠、昼錠



治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	アレルギー様症状																						
		発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																					
	食欲不振・吐き気																						
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	不眠																						
		寝つきが悪くなる時があります。症状があるときはお知らせください。																					
	胃部不快感																						
		胃の痛みやゲップ、むかつき、腹部膨満感、食欲がないなど、気になる症状があるときはお知らせください。																					
	出血性膀胱炎(血尿・排尿痛)																						
		排尿時の不快感、尿に血が混ざるなどの症状予防のため、無理のない範囲で水分を摂り、頻繁に尿を出しましょう。																					
検査値	口内炎																						
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																					
	便秘																						
		水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																					
	発熱																						
		悪寒、発熱があるときはお知らせください。																					
	手足のしびれ																						
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出る場合があります。																					
	脱毛(頭髮・まつ毛・眉毛など)																						
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																					
検査値	白血球減少																						
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)																						
		貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
検査値	血小板減少																						
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					

心機能低下(治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。)

糖尿病既往ある方は高血糖に注意してください。



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。